

コミュニティの担い手になるために ～制度的な課題を考える～



講師： 名和田是彦 法政大学法学部教授
事例報告： 府川悟志 小田原市市民部地域政策課長

日時：2016年11月11日（金）13:30～16:30

会場：湘南国際村センター・第6研修室（葉山町） 定員：30名（参加費500円／対象は自治体職員・実務家など）

ともに支え合うコミュニティを つくるためのダイアログ



「分断社会から、all for allの社会へ
～『創る』民主主義の時代～」

講師：井手英策 慶應義塾大学経済学部教授

「藤沢型地域包括ケアシステムと支えあいの地域づくり
～マルチパートナーシップでつながる人と地域～」

講師：鈴木恒夫 藤沢市長



日時：2016年11月12日（土）10:00～17:00

会場：湘南国際村センター・国際会議場（葉山町）

定員：50名（参加費1,000円／対象はコミュニティづくりに関心のある方どなたでも）

豊かなつながりを生み出し、ともに支え合う 「神奈川のコミュニティ」のかたちとは？

グローバル化の潮流のもとで、格差の拡大やそれに伴う貧困の拡大、またコミュニティの崩壊などが社会的課題となっています。こうした課題の解決に向けた地域づくりについて、神奈川県内での現状を踏まえながら考える場を4回の連続シリーズで開催しています。

①キックオフ講演会（6月2日開催）では、社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）の理念、多様な主体の協働による福祉ガバナンス、市民参加によるコミュニティづくりなどの大切さについて、県内での取り組みも踏まえて考えました。そして、②テーマ別フォーラム（第1回）（8月24日開催）では、県内における格差・貧困の拡大という課題について、コミュニティの切り口からどのような対応が可能となるのかを議論しました。

今回ご案内する③テーマ別フォーラム（第2回）（11月11日開催）では、豊かなコミュニティをつくるための手法として協議会型住民自治組織（小規模多機能自治とも言われています）などを取り上げ、自治体の取り組みを参考にしつつ、その普及と定着に向けた課題について議論します。そして、連続シリーズを締めくくる④総括シンポジウム（11月12日開催）では、ともに支え合うコミュニティづくりに向けて、新しい将来像について話し合います。そうした将来像を話し合う場では、分野の枠を超えた幅広い人たちが参加し、多様な意見を尊重しつつ合意点を見出す民主主義的なダイアログ（対話）が大切です。当日は、みなさんとともに実りあるダイアログを重ねていきたいと思えます。

< テーマ別フォーラム（第2回） >

コミュニティの担い手になるために～制度的な課題を考える～

日時：2016年11月11日（金）13:30～16:30 【バス】 逗子駅発 13:00 / 汐入駅発 12:47、逗子駅行き 17:22 / 汐入駅行き 17:45

会場：湘南国際村センター・第6研修室

定員：30名（参加費 500円 / 対象は自治体職員・実務家など）

< 当日プログラム（予定）13:10～受付開始 >

13:30～	（開会挨拶）
13:30～	趣旨説明（10分） / 林義亮（神奈川新聞社取締役編集担当論説主幹 / 円卓会議運営委員） 「21世紀かながわ円卓会議が目指しているもの」
13:40～	講演（40分）「コミュニティの担い手になるために～制度的な課題を考える～」 講師：名和田是彦（法政大学法学部教授）
14:20～	質疑応答・休憩（10分）
14:30～	事例報告（30分）「小田原市における地域コミュニティ組織の取り組み」 講師：府川悟志（小田原市市民部地域政策課長）
15:00～	質疑応答・ダイアログ説明（10分）
15:10～	参加者同士のダイアログ（30分）→テーブルごとの意見交換 ・各講師からの課題投げかけへの回答 / ・各講師への質問（→質問票の提出）
15:40～	講師からの応答&参加者との意見交換（50分）
16:30	閉会

ともに支え合うコミュニティをつくるためのダイアログ

日時：2016年11月12日（土）10:00～17:00 【バス】逗子駅発 9:30 / 汐入駅発 9:33、逗子駅&汐入駅行き 17:45

会場：湘南国際村センター・国際会議場

定員：50名（参加費 1,000円 / 対象はコミュニティづくりに関心のある方どなたでも）

< 当日プログラム（予定）9:30～受付開始 >

10:00～
・開会挨拶 高橋忠生（公益財団法人かながわ国際交流財団理事長）
・KIFより 今年度のシリーズ概要について報告

【第1部】 基調講演「分断社会から、all for all の社会へ～『創る』民主主義の時代～」

10:15～
趣旨説明 10分 「21世紀かながわ円卓会議が目指しているもの」
司会：高島肇久（株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長 / 円卓会議運営委員）

10:25～
基調講演 60分
「分断社会から、all for all の社会へ～『創る』民主主義の時代～」
講師：井手英策（慶應義塾大学経済学部教授）
討議 30分（11:25～）・冒頭で討議者&運営委員紹介

11:55～
昼食 45分（討議者からの資料の紹介アナウンス）

【第2部】 ダイアログ「分断社会を終わらせるために～あなたは何をつなぐ？」

12:40～
「討議者から神奈川での実践紹介」15分
・グループワークを始めるにあたり各テーブルのファシリテーター（討議者）の紹介

12:55～
ダイアログ①「分断社会を終わらせるために～あなたは何をつなぐ？」
・グループワーク 30分 →（質問がある場合には）講師への質問票提出
・講師とのディスカッション 30分 →各テーブルからの報告（討議者）&講師への質問

13:55～
休憩 5分

【第3部】 総括セッション「コミュニティの新しいかたちを考える」

14:00～
県内市長からの報告&対談 30分×2
「藤沢型地域包括ケアシステムと支えあいの地域づくり
～マルチパートナーシップでつながる人と地域～」

講師：鈴木恒夫（藤沢市長）
&対談：小川泰子（社会福祉法人いきいき福祉会専務理事 / 円卓会議運営委員）

討議 30分（15:00～）

15:30～
休憩 10分 ※参加者はテーブル席を移動

15:40～
ダイアログ②「コミュニティの新しいかたちを考える」
・グループワーク 30分 →（質問がある場合には）講師への質問票提出
・各テーブルからの報告（討議者）と講師2名への質問 30分
・総括コメント（講師2名&運営委員）20分

17:00
閉会

討議者の方々（予定 / 五十音順）

加藤忠相	小規模多機能型居宅介護事業所おたがいさん / NPO 法人ココロまち代表者	原 美紀	NPO 法人びーのびーの事務局長 / 港北区地域子育て支援拠点どろっぶ施設長
國重正雄	神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター所長	藤井佳世	横浜国立大学教育人間科学部准教授（教育哲学・教育人間学）
後藤千恵	NHK 放送文化研究所メディア研究部副部長 / NHK 解説委員	裏 安（べいあん）	NPO 法人外国人すまいサポートセンター理事長
坂井雅幸	かながわ県民活動サポートセンター所長		

【申込み】メールまたはFAXにて、氏名、所属、住所（市町村名まで）、メールアドレスをお書きの上、10月21日（金）までにお申し込みください。定員を超えた場合には抽選になりますので、締切り後こちらからご参加の可否をお知らせします。また締切り後でも席に余裕のある場合には受付いたします。

【申込先】○メール entaku@kifjp.org ○FAX 046-858-1210

【お問合せ】TEL:046-855-1821 公益財団法人かながわ国際交流財団 湘南国際村学術研究センター（清水）

ふりがな 氏名		所属	
住所	(※市町村名までで結構です)	メールアドレス	
シリーズ 参加希望	③テーマ別フォーラムおよび④総括シンポジウムのどちらに参加ご希望ですか。下にチェック☑をご記入ください。 【10月21日（金）申込み締切／申込み多数の場合抽選】		
メール 案内希望	<input type="checkbox"/> ③テーマ別フォーラム（11月11日〔金〕） <input type="checkbox"/> ④総括シンポジウム（11月12日〔土〕） メールで今後の円卓会議の開催情報をご希望される方はチェック☑をご記入ください。 また財団主催の他の講演会情報もお送りさせていただきます。 <input type="checkbox"/> 申込み欄に記入したメールアドレスに案内を希望する		

※今回のお申込みにあたってご記入いただいた個人情報は当財団のみが取扱い、本フォーラムの事務連絡以外の目的には使用いたしません。

テーマ 「神奈川のコミュニティとグローバル化」	
① 終了	<p>【キックオフ講演会】 6/2（木）@神奈川中小企業センター（関内） 【講演会形式／参加費無料／定員 80 名】</p> <p>「社会的包摂で新しいコミュニティをつくる～困窮と孤立を超えて～」 基調講演：宮本太郎（中央大学法学部教授） 事例報告：鈴木晶子（一般社団法人インクルージョンネットかながわ代表理事） 司会：樺山紘一（印刷博物館館長／21世紀かながわ円卓会議運営委員）</p>
② 終了	<p>【テーマ別フォーラム①】 8/24（水）@横浜情報文化センター（みなとみらい線「日本大通り」駅すぐ） 【勉強会形式／参加費 500 円／定員 30 名】</p> <p>「格差・貧困の拡がり」と家族・コミュニティのあり方～県内自治体での実践を踏まえて～」 講師：片山睦彦（藤沢市福祉部長） 石黒知美（鎌倉市健康福祉部市民健康課長） 司会：小川泰子（社会福祉法人いきいき福祉会専務理事／21世紀かながわ円卓会議運営委員）</p>
③ 今回 ご案内	<p>【テーマ別フォーラム②】 11/11（金）@湘南国際村センター第6研修室 【勉強会形式／参加費 500 円／定員 30 名】</p> <p>「コミュニティの担い手になるために～制度的な課題を考える～」 講師：名和田是彦（法政大学法学部教授） 「事例報告／小田原市における地域コミュニティ組織の取組み」 講師：府川悟志（小田原市市民部地域政策課長） 司会：林 義亮（神奈川新聞社取締役編集担当論説主幹／21世紀かながわ円卓会議運営委員）</p>
④ 今回 ご案内	<p>【総括シンポジウム】 11/12（土）@湘南国際村センター国際会議場 【シンポジウム形式／参加費 1,000 円／定員 50 名】</p> <p>「分断社会から、all for all の社会へ～『創る』民主主義の時代～」 基調講演：井手英策（慶應義塾大学経済学部教授） 「藤沢型地域包括ケアシステムと支えあいの地域づくり～マルチパートナーシップでつながる人と地域～」 講師：鈴木恒夫（藤沢市長） 司会：高島肇久（株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長／21世紀かながわ円卓会議運営委員）</p>

【21世紀かながわ円卓会議運営委員会】（五十音順）

小川泰子（社会福祉法人いきいき福祉会専務理事）

樺山紘一（印刷博物館館長／東京大学名誉教授）

黒田玲子（東京理科大学研究推進機構総合研究院教授／東京大学名誉教授）

高島肇久（株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長）

林 義亮（神奈川新聞社取締役編集担当論説主幹）